

お客様各位

平成30年 10月吉日
富士通エフ・アイ・ピー株式会社

COSTANA Version19 性能設計版における「港湾の施設の技術上の基準 平成30年」
での作用耐力比の出力対応について

拝啓

時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

貴社におかれましては、日頃より斜面安定計算システム『COSTANA』を御利用いただき厚く御礼申し上げます。

さて、Version19.1 が今年 2018 年 9 月からリリースを開始いたしましたが、この度、設計基準で「港湾の施設の技術上の基準 平成30年」を選択した場合に、耐力作用比だけではなく作用耐力比でも出力する機能を追加した V19.1B をリリースいたしました。

COSTANA V19.1A をご利用のお客様につきましては、V19.1B にカウントアップしていただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

【設計基準を「港湾の施設の技術上の基準 平成30年」を選択した場合に、耐力作用比の出力を作用耐力比に変更する手順】

- (1) 出力の設定→「報告書出力オプション」タブを選択します。
- (2) 「報告書、作図結果の耐力作用比を作用耐力比で出力する」にチェックを付けて[OK]ボタンでダイアログを閉じ、「計算+報告書+作図」を実行すると計算結果図と報告書が作用耐力比で出力されます。

【作用耐力比で出力可能な設計基準】

- ・港湾の施設の技術上の基準 H30
- ・修正フェレニウス法 H30
- ・フェレニウス法 H30
- ・BISHOP 法 H30

(但し、入力画面などでは耐力作用比の設定となります。)

・お問い合わせ先

〒105-8668 東京都港区芝浦 1-2-1 (シーバンス N 館)

富士通エフ・アイ・ピー株式会社 F C E N A サポートセンター

お問い合わせフォーム https://www.fcena.jp/portal/contact/contact_form.html

TEL 0120-84-1118(フリーダイヤル)

FAX 03-6722-0609

— 以 上 —